

コロナ禍でのインディアカ活動について

2020年11月8日

千葉県インディアカ協会

理事長 中居 伸一

4月からの新型コロナウイルス拡大の影響でインディアカ活動（大会、講習会、研修会、練習等）が全て中止、延期の状況が続いており、本協会も年内の活動見送りをしております。

しかし、世の中のスポーツイベントにおいてはコロナ禍の中、感染拡大予防対策を実施しながら段階的に活動を再開されています。ニューノーマルな生活様式での活動スタイルが定着して来ています。

当協会も感染拡大予防対策（ガイドライン）の実践研修を行い、大会再開の目途が立ちました。

再度、各専門委員長などと、来年予定されている大会開催について確認し了承を得られました。

各市町協会においては、感染拡大予防対策（ガイドライン）に沿って開催を再開していただければと思います。ただ、感染者数が減少しているわけでもありませんので開催については協会内で十分協議・準備の上進めていただければと思います。参加者については、個人・家族・チームメンバーと十分相談の上、申し込みしていただければと思います。

また、年明けの感染状況により、再度大会中止等の通達を実施するかもしれませんので、ご承知おきください。

話は変わりますが昨年度を振り返ってみますと、30周年3大事業（記念大会、記念誌発行、表彰式典+懇親会）を皆さんとおもいきり楽しむことが出来て本当に良かったと思っています。

コロナ禍でのインディアカ活動はこれからスタートですが、皆さんと共に柔軟な考えで、常に皆さんと楽しくインディアカを楽しむことと考え、新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。今は少し我慢の時期なのでいろんなアイデア、企画を考えて見てください。